

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和03年12月28日

計画の名称	南吹田駅周辺緑化重点地区整備計画												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	吹田市												
計画の目標	南吹田駅周辺緑化重点地区を含む豊津・江坂・南吹田地域において、都市公園等の再整備及び道路の透水性舗装を実施することで、都市景観の改善、良好なまちなみの形成、地域コミュニティの形成等を図り、豊かな生活空間を形成する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	678	A	678	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2当初)	中間目標値 (R4)	最終目標値 (R6)
1	都市公園等の清掃等の活動団体数を10団体(R2)から13団体(R6)に増加 都市公園等の清掃等の活動団体数	10団体	11団体	13団体
2	「散歩したくなる」と感じる住民の割合を22%(R2)から26%(R6)に増加 「散歩したくなる」と感じる住民の割合	22%	22%	26%
3	「木々や草花などの緑が多いので、まちに愛着や誇りを感じる」と感じる住民の割合を52%(R2)から55%(R6)に増加 「木々や草花などの緑が多いので、まちに愛着や誇りを感じる」と感じる住民の割合	52%	52%	55%
4	まち歩きによる医療費抑制効果を0千円/年(R2)から11,000千円/年(R6)に抑制 まち歩きによる医療費抑制効果	0千円/年	0千円/年	11000千円/年

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	吹田市	直接	吹田市	-	-	グリーンインフラ活用型 都市構築支援事業	グリーンインフラに関する調 査・計画、都市公園等の再整 備及び歩道の透水性舗装等	吹田市						678		-	
											小計						678			
											合計						678			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04		
配分額 (a)	4	47	57		
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	4	47	57		
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0		
支払済額 (e)	4	47	57		
翌年度繰越額 (f)	0	0	0		
うち未契約繰越額(g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 南吹田駅周辺緑化重点地区整備計画

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合等 1) 基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 基幹事業の一体性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 5) ハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性 1) 調査に基づき計画を立てている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性 2) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の理解が得られている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2) 事業実施のための環境整備が図られている。	○

(全域)

■グリーンインフラに関する調査・計画策定

○大阪府営服部緑地
大阪府営公園における
賑わい創出事業

■⑦玉の井公園再整備事業

■⑨市道江坂町56号線
透水性舗装等整備事業

■⑥江の木公園再整備事業

■⑧市道穂波芳野線
透水性舗装等整備事業

■②下新田公園再整備事業

○上の川周辺地区
都市構造再整備集中事業

■③南清和園公園再整備事業

■①上新田公園再整備事業

■④川岸公園の再整備事業

■⑤南吹田ぐるぐる遊園
及び南吹田ぐるぐる第2遊園
再整備事業

■⑩中の島公園再整備事業

凡例

- グリーンインフラ活用型都市構築支援事業
- その他関連事業
- 整備済み箇所

